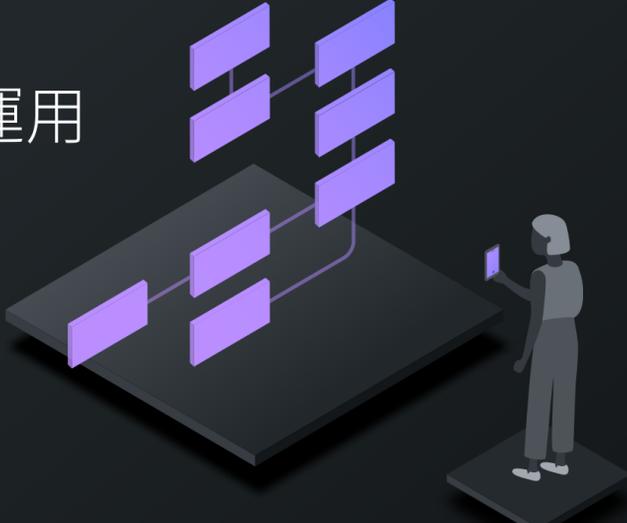




AIを活用した オートメーションによる ゼロタッチ・ ネットワーク運用

5Gサービス提供を加速し
OPEXを軽減



課題:

あらゆるサービスとネットワークに対する限定的な自動化とリアルタイムの可視性欠如が、通信サービス・プロバイダー(CSP)のクラウド・ネイティブ化を妨げています。

5Gサービスの迅速な提供

ネットワーク・エンジニアは新しいネットワーク機能を迅速に搭載したいと考えています。

運用コストの削減

ネットワーク・サービス・エンジニアは、意図を持って設計し、サービスのテストと実装を自動化したいと考えています。

顧客体験の向上

SRE(サイト・リライアビリティ・エンジニア)は、修正と変更を自動化し、顧客サービスへの影響をおさえないと考えています。

76%

のCSPイノベーターが

出典: "Re-envisioning the CSP network"

AIの活用により自己診断と問題検知の自動化、OPEXの削減、顧客満足度向上を計画しています。



Red Hat OpenShift ハイブリッドクラウド・プラットフォーム

検知: 隠れたパターンやトレンドを検知して、ネットワーク運用やパフォーマンスを継続的に調整します。

決定: 通信ビジネスとネットワークの両組織がデータ主導の決定を行い収入・収益を改善できるようにします。

行動: インテント駆動型のオーケストレーションとクローズドループの運用によってネットワークとサービスの設計、実装、運用を自動化します。

最適化: インシデントを事前に検知・修正し、SLAと顧客体験を向上させます。

IBM Cloud Pak for NetworkAutomation は、AIを活用したオートメーションでゼロタッチ・ネットワーク運用への進化をサポートします。



コストの削減

運用コストを削減しながらビジネス・プロセスとサービス保証を改善します。



迅速なデプロイ

AIによる自動化でネットワークとサービスの提供を迅速化します。

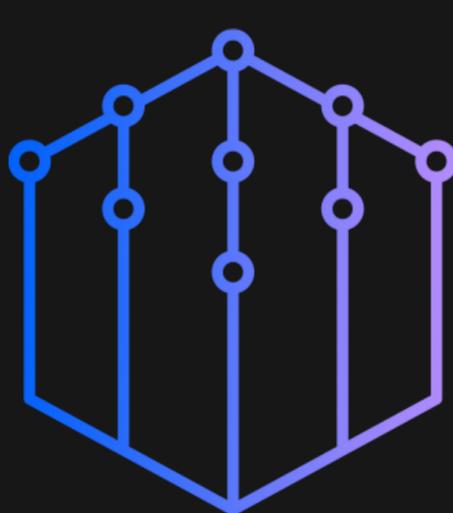


どこでも実行

任意のクラウドで、どこでも実行できて、どのネットワーク・ベンダーのインフラストラクチャーでも管理できます。

IBM はお客様の信頼できる実績を積んだパートナーです。

IBMのAIを活用したオートメーションにより、CSPはデータ主導の意思決定や、収益性の向上、成長を加速、サービスの迅速な提供、顧客体験の向上が可能になります。



[詳しくはこちら](#)